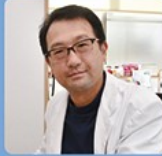


健康 Q&A



教えていただきました



医学博士
古嶋 博司

Q.いま、新型コロナウイルスの感染が広がって不安なのですが、ワクチン是可以するのでしょうか？

現在、新型コロナウイルス感染の拡大が世界中で問題になっていますが、ワクチン開発についても注目されています。

まずワクチンについて説明していきましょう。ワクチンとは自分が病気にかからないようにする、もしくは、かかっても症状が軽く済むためのものです。ワクチンには主に、「生ワクチン」と「不活化ワクチン」の2種類があります。

「生ワクチン」とは、生きたウイルスや細菌の病原性(毒性)を、症状が出ないように限りなく弱くしたものです。自然感染に近い状態で免疫が付けられるので、効果が得られやすいといわれています。麻疹、風疹の予防接種などがそうです。

「不活化ワクチン」とは、培養して増やしたウイルスや、細菌の病原体を加熱処理などの過程を経て、その病原性を無くしたものです。毎年多くの方が受けているインフルエンザワクチンはこの不活化ワクチンです。不活化ワクチンは鶏卵を使ってウイルスを増殖させ、その後不活化しますが、卵を産む親鶏からの飼育も含めると、生成までに長い時間がかかってしまいます。

では、新型コロナウイルスのワクチンはどのようなのでしょうか？ 現在、全世界で研究が進められています。生ワクチンでは安全性の問題(弱いけれども毒性を含む)がありますし、不活化ワクチンでは生成までの期間が難点です。現在、複数の研究所などでmRNAワクチン、DNAワクチンなど、安全性が高く、短時間で生成できるワクチンの開発が進められています。不活化ワクチンであれば数年かかるどころ、1年～1年半でできるといわれています。有効性と安全性が一刻も早く確かめられることを願っています。

みなさん、新型コロナウイルスで不安な日々を過ごされていると思いますが、明けない夜はありません、医療も一步一步前進しています。一人一人が予防に気を配り、この難局を乗り越えましょう！

内科・循環器内科 ふるしまクリニック



診療科目 / 内科・循環器内科
診療時間 / 月・火・木・金曜日 9:00~12:30、15:00~18:00
水・土曜日 9:00~12:30
休診日 / 日曜、祝日
所在地 / 中央区姥ヶ山5-6-20
電話 / 025-257-7070

[ふるしまクリニック](#) [検索](#)